

推理小説時評

平野

謙

1.

橋本福夫の新譯はふる ~~面白~~ フロ
 テ公園殺人事件 (新潮文庫) をよんで やつ
 ほリクロフワはおもしろい ~~本~~ と思つた。橋
 や フレンヤ ^{警部} 最大の事件 ^は にはあるが
 最後 ^{まで} 一気によ ^{まる} 感 ^心 した ^事
 例のよう ^に 綿 ^密 考 ^査 あり ^{たい} といふ
 例 ^は あり ^{たい}

とあり 才ニは ^た 顔 ^ふ し ^紋 ^海 沙の文壇の
 うまさといふ ^事 である

今月 ^は 十冊ほどよん ^た が一九二三年 ^の 夏
~~橋本福夫~~ フロ ^テ 公園殺人事件 ^は ^{面白} 本
 と比肩する ^に なる ^作 と ^思 わ ^れ た ^の ^は ^鉄 ^川 ^松
 也の ^一 里 ^い 白 ^鳥 (講談社 ^三 (八) 冊) 一作 ^を ^ゆ だ
 つた ^あ と ^は 愚 ^作 凡 ^作 と ^り ま ^せ だ ^と ^思 へ ^た

2.

年に出版された探偵小説に及ばぬのである。
 眼 ^光 は 推理小説 ^ブーム ^と や ^か び ^て 書 ^き あり ^し
 長編推理小説のシリ ^ー 不 ^も 興 ^二 社 ^が 進 ^行

